

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	四街道市における安心・安全で快適な都市環境の整備（防災・安全）													
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	四街道市													
計画の目標	施設の長寿命化と排水対策の実施による安心・安全で快適な都市環境の創出													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		530	A	530	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R2末)
1	浸水被害を解消するために実施すべき排水施設の小名木雨水4号幹線、小名木雨水4号幹線枝線、小名木雨水5号幹線の整備を完了させ、浸水対策達成率を向上させる。 浸水被害を解消するために実施すべき区域面積のうち、整備済面積の割合 都市浸水対策達成率（%） = 整備済面積（ha） / 整備すべき面積（ha）	30%	31%	32%
2	長寿命化計画に基づく旭ヶ丘処理分区の管渠改築を完了させる。 長寿命化計画に基づく改築すべき管渠の延長のうち、改築済延長の割合 達成率（%） = 改築済延長（m） / 改築すべき延長（m）	0%	100%	100%
3	持続可能な下水道事業の実施を図るため、「ストックマネジメント計画」を策定し、計画的かつ効率的な長寿命化対策を行う。 スtockマネジメント計画を策定する計画数 達成率（%） = 策定済計画数（個） / 策定すべき計画数（個）	0%	0%	100%
4	スtockマネジメント計画に基づき対策が必要な管渠更新・長寿命化対策を行う。 管渠における更新・長寿命化対策着手率 更新・長寿命化対策着手済みの管渠延長（m） / 更新・長寿命化対策着手済すべき管渠延長（m）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	四街道市	直接	四街道市	管渠(雨水)	新設	小名木雨水4号幹線枝線整備(浸水対策)	人孔築造 N=1箇所、実施設計	四街道市						15	-		
	A07-002	下水道	一般	四街道市	直接	四街道市	管渠(雨水)	新設	小名木雨水5号幹線(浸水対策)	支障物移設	四街道市						8	-		
	A07-003	下水道	一般	四街道市	直接	四街道市	管渠(汚水)	改築	管渠改築(旭ヶ丘処理分区長寿命化計画)	改築 L=1,743m	四街道市						411		策定済	
	下水道長寿命化支援制度																			
	A07-004	下水道	一般	四街道市	直接	四街道市	管渠(汚水)	改築	ストックマネジメント計画策定	計画策定	四街道市						55		策定済	
	下水道ストックマネジメント支援制度																			
	A07-005	下水道	一般	四街道市	直接	四街道市	管渠(汚水)	改築	ストックマネジメント計画に基づく改築事業(管渠)	管渠改築 他	四街道市						41		策定済	
	下水道ストックマネジメント支援制度																			
												小計						530		
											合計						530			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	社会資本総合整備計画を策定した四街道市上下水道部下水道課により、事後評価（案）を作成し、令和4年 月 日から令和4年 月 日まで案の縦覧を実施し、第三者の意見を求めた上で事後評価を公表する。	事後評価の実施時期	計画期間終了後（令和4年 月）
		公表の方法	四街道市ホームページで公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・四街道市印旛沼流域関連公共下水道事業計画に基づき、小名木雨水4号幹線枝線整備を実施した結果、上流域の道路冠水被害が減少した。 ・旭ヶ丘処理区分区長寿命化計画に基づき改築事業を実施した結果、計画的な管渠改築が図られた。 ・ストックマネジメント計画を策定したことにより、計画的かつ効率的な長寿命化対策を実施することができるようになった。 ・ストックマネジメント計画に基づき対策が必要な管渠更新・長寿命化対策を実施出来た。
------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
--------------------------------------	--

特記事項（今後の方針等）

四街道市印旛沼流域関連公共下水道事業計画やストックマネジメント計画等の各種計画に基づき、引き続き、計画的かつ効率的に下水道施設の整備・維持管理に取り組んでいく。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	32%
	最終実績値	36%
公共下水道事業で実施した浸水対策事業の他に、面整備事業による雨水整備が完了したため目標値を上回った。		
2	最終目標値	100%
	最終実績値	71%
工事施工時に他事業者の占用物の近接が多く、施工方法の再検討等が発生し目標値を下回った。		
3	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
4	最終目標値	100%
	最終実績値	100%